

2011 年 7 月 29 日

株式会社 SOBA プロジェクト

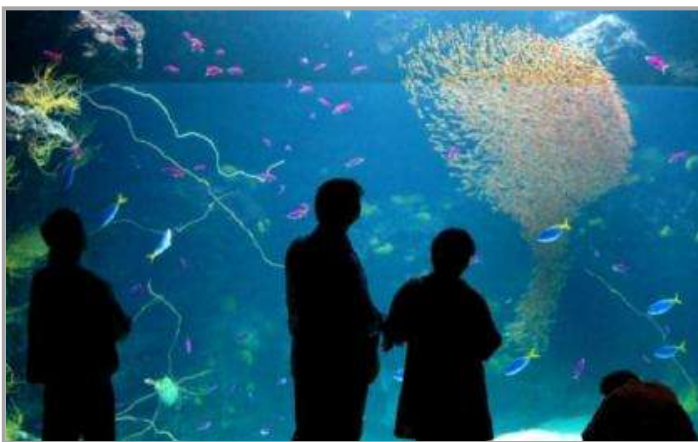
## 震災後の福島県「環境水族館」と羽田を同時中継 SOBA mieruka が羽田空港のイベントに採用されました

『アクアマリンふくしまのなかまたち』2011 年 7 月 30 日(土)～8 月 5 日(金)

P2P型Web会議システムのSOBAプロジェクト（京都市下京区・代表取締役社長 乾和志）が開発・販売するWeb会議・中継システム「SOBA mieruka」（ソバ・ミエルカ）が2011年7月30日（金）から羽田空港で開催される東日本大震災復興イベント「はねだ夏まつり」のイベントプログラム「アクアマリンふくしまのなかまたち」に採用されました。この企画展では東日本大震災で津波の被害を受けながらも、7月15日に再オープンし、いち早く復興への第一歩を歩み始めている環境水族館「アクアマリンふくしま」の水槽の様子を当社Web会議システムSOBA mieruka で生中継、羽田空港で環境水族館のバーチャル展示を行います。

### ■ イベントプログラム概要

- ・名称：『アクアマリンふくしまのなかまたち』
- ・会場：羽田空港第一旅客ターミナル6F「ギャラクシーホール」他
- ・会期：平成23年7月30日（土）～8月5日（金）7日間
- ・時間：11:00～18:00(17:30 入場終了)、最終日は17:00 まで(16:30 入場終了)
- ・主催：AIRPORT ACTIONはねだ実行委員会
- ・共催：日本空港ビルデング株式会社、東京国際空港ビッグバード会
- ・協力：日本航空、全日本空輸、スカイマーク、スターフライヤー、エアトゥ、ソラシドエア
- ・企画協力・監修：財団法人ふくしま海洋科学館(アクアマリンふくしま)
- ・入場料：無料
- ・中継技術：(株)コンテンツキッズ、中継システム：(株)SOBAプロジェクト



左：水族館のバーチャル展示イメージ

上：「アクアマリンふくしま」 外観

※「はねだ夏まつり」では同プログラムの他、東北各県および日本各地の文化・自然を紹介するプログラムが多数開催されます。

■「アクアマリンふくしまのなかまたち」 コーナー展示について

環境水族館のバーチャル体験のほか、シーラカンスの展示や、東日本大震災の被害の実態と復興の動きの紹介、震災後に非難した生体や水族館の仕事など、さまざまなコーナーが設置されます。

コーナー：環境水族館バーチャル体験

会場の導入では環境水族館のバーチャル展示を行います。水槽で泳ぐ生物を映像で再現し、また一部ライブ映像により配信し、環境水族館を体感していただけます。なお剥製を借用し、シンボリックに展示展開されます。



被災先で生まれたゴマフアザラシ「きぼう」君のライブ映像を会場内で流します(予定)

※このコーナーにSOBAmieruka が使われています。

●イベントに関するお問合せ

『AIRPORT ACTION はねだ』実行委員会 電話:03-6380-1351

■中継システムとしての「SOBA mieruka」について

SOBAmieruka はパソコンとインターネット環境があればアプリケーション共有も可能なP2P型Web会議システムですが、DVカメラを接続すれば4Mbpsを越える高精細・高解像度の映像送受信が可能。音声遅延も少なく、生放送などの映像配信にも非常優れているため、サーキット中継など大規模イベントでも多数使用されています。

■システムイメージ



■ 本件ニュースリリースに関するお問合せ

株式会社 SOBA プロジェクト <http://www.soba-project.com>  
 〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 93 番地 京都リサーチパーク 6号館 3階  
 TEL 075-323-6066 / FAX 075-323-6067  
 e-mail: pr@soba-project.com